

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍になってから運営推進会議開催は、書面を利用者家族、地域住民代表者、地域包括支援センター、法人代表者へ手渡している。その際に意見を募っているが、現在まで意見等はない。	意見が出やすいように考慮していく事が必要となる。	各運営推進会議で、テーマを決めて意見を頂き意見について検討と結果について提示していく事とする。	2ヶ月
2	36	入居者様のケアでプライバシーの確保する観点から、権利擁護の外部研修を受講、内部でフィードバックしている。日々のケアで言葉使いや細かな配慮に努めている。だが、書面上でのチェックは出来ていない。	チェックリストを作成、日々のケアを振り返っていく。	チェックリストを用いて、毎月の定例会議の場で確認、各ユニットごとに再周知していく。	2ヶ月
3	35	災害対策では、定期的な備蓄品の整備や年/2回避難訓練を実施している。定期的に災害対策に話し合いの場を設ける事が出来ていない。	想定外の出来事が起きても対応できるよう、定期的な話し合いを行っていく。	現在、BCP(自然災害発生時の業務継続)を作成中である。今後、運営推進会議の月に定期的な話し合いを行っていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月